

## 1 平成23年度の概要

総務部危機管理室が事務の中心となり、消防団活動運営事業を行った。

非常備火災予防活動事務事業は、火災予防意識の高揚を図ることにより、火災の発生を防止し、尊い生命と財産の損失を防ぐことを目的とし、防火パレード（15回）延べ269名・消防音楽隊活動（15回）延べ150名が実施した。

消防団活動事業として消防団は、消防署と共に市民の生命、身体及び財産を守るために、各種災害による被害の軽減のために活動した。水火災、捜索等の災害で年間39回延べ2,073名が出動した。その他、本部幹部会議（毎月第2金曜日に会議を開催し、運営等の協議を行った。）、年末夜間特別警戒（全団員参加）、消防出初式（全団員参加）を行った。

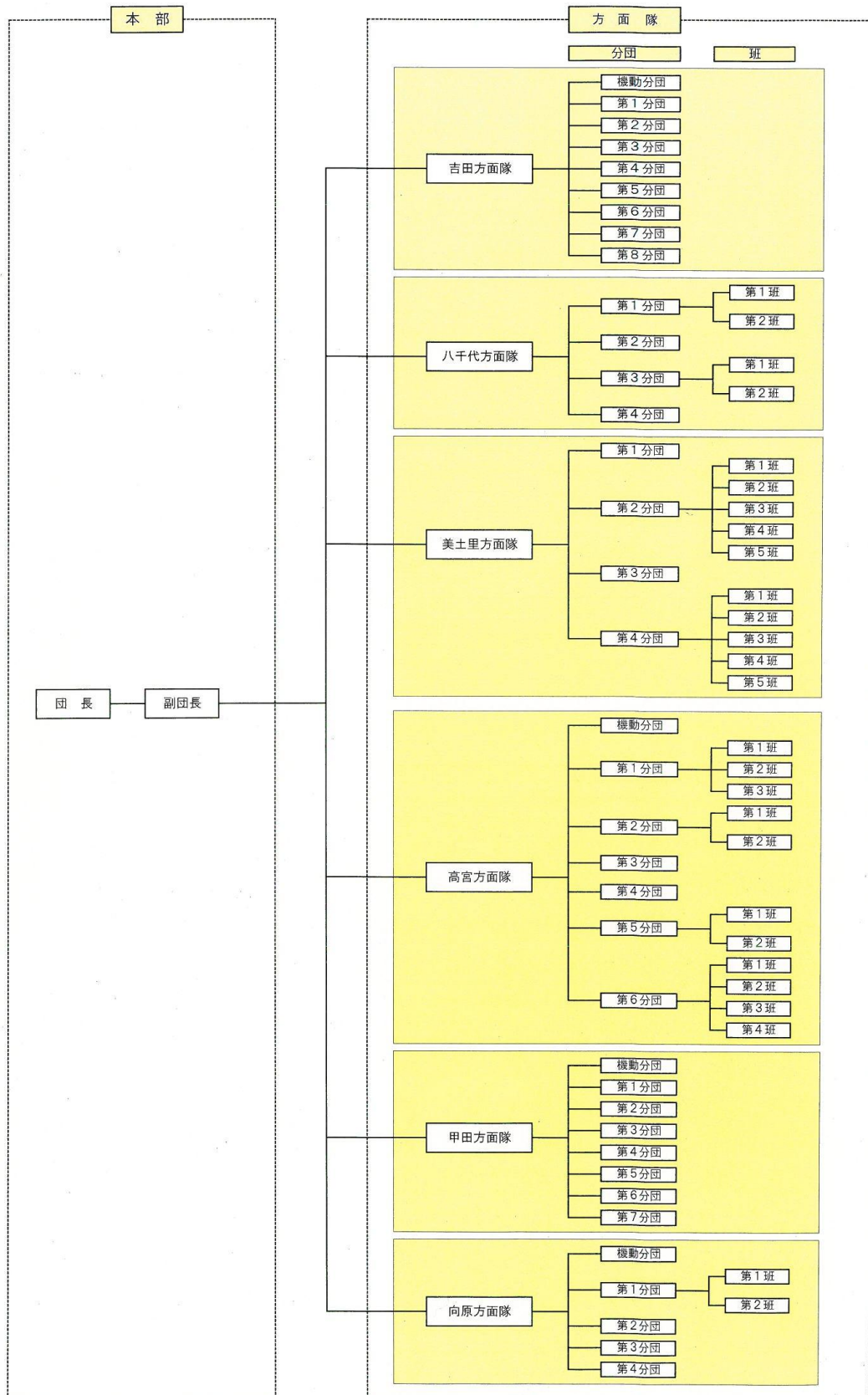
消防団員訓練・研修事業は、各種教育訓練、研修を通して、消防に関する高度な知識の習得と技術の向上に努めるため、（1）消防団員の教育・研修等の実施（2）消防団員の訓練実施（小型ポンプ操法及び広島県消防ポンプ操法競技大会に向けた訓練を含めた訓練を年間98回行い、延べ3,682名が参加）し、機械器具の適切且つ有効な使用方法、及び適切な命令伝達方法を習得した。

消防団総務事業は消防団員の身分保障と安全確保を目的に、（1）消防団員の報酬・費用弁償支払、（2）消防団員退職報償金事業、（3）各種消防団員の表彰を行い、消防団員834名（平成24年3月31日現在）の安全確保に努めた。

消防団施設運営事業は、消防団の施設・設備の維持管理を行うため団員、係員が連携を図るとともに、施設・設備の改善、計画的な更新計画等の事務を行った。消防団車両等の維持管理（72台）、甲田方面隊第2分団にポンプ車1台の更新をしたほか、消防団詰所の維持管理、美土里方面隊第3分団詰所・高宮方面隊第4分団詰所の新設、美土里方面隊第1分団・高宮方面隊第3分団・高宮方面隊第4分団の旧詰所の解体を行った。

## 2 安芸高田市消防団組織図

(平成24年4月1日現在)



### 3 歴代消防団長

歴代	氏名	在職期間	備考
初代	青原敏治	H. 16. 3. 1 ~ H. 21. 3. 31	
2代	佐々木義明	H. 21. 4. 1 ~ H. 23. 12. 31	
3代	金山幸治	H. 24. 1. 1 ~	

(旧高田郡各町別団長)

歴代	氏名	在職期間	備考
吉田町	赤川三郎	H12. 4. 1 ~ H16. 2. 29	
八千代町	青原敏治	H 9. 1. 1 ~ H16. 2. 29	
美土里町	佐々木義明	H14. 1. 1 ~ H16. 2. 29	
高宮町	深井達雄	H13. 10. 7 ~ H16. 2. 29	
甲田町	金山幸治	H13. 1. 1 ~ H16. 2. 29	
向原町	大久保義彦	H13. 12. 1 ~ H16. 2. 29	

#### 4 各方面隊別消防団員の定員と所属別団員数 消防団定員数（階級別）

（平成24年4月1日現在）

階級 方面隊別	団長	副団長	(方面隊長) 副団長	(副方面隊長) 分団長	(指導員) 分団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	小計
本 部	1	4									5
吉田方面隊			1	1	2	9	9	9	11	141	183
八千代方面隊			1	1	2	4	4	4	9	70	95
美土里方面隊			1	1	2	4	4	4	20	116	152
高宮方面隊			1	1	2	7	7	7	10	124	159
甲田方面隊			1	1	2	8	8	8	32	91	151
向原方面隊			1	1	2	5	5	5	16	85	120
小 計	1	4	6	6	12	37	37	37	98	627	865

#### 消防団員実員数（階級別）

階級 方面隊別	団長	副団長	(方面隊長) 副団長	(副方面隊長) 分団長	(指導員) 分団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	小計
本 部	1	4									5
吉田方面隊			1	1	2	9	9	9	10	138	179
八千代方面隊			1	1	2	4	4	4	9	69	94
美土里方面隊			1	1	2	4	4	4	20	105	141
高宮方面隊			1	1	2	7	7	7	10	117	152
甲田方面隊			1	1	2	8	8	8	30	91	149
向原方面隊			1	1	2	5	5	5	16	80	115
小 計	1	4	6	6	12	37	37	37	95	600	835

## 5 消防団員の報酬

階 級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
年額(円)	116,000	82,000	65,000	53,000	44,000	37,000	32,000

## 6 消防団員の年齢

(平成24年4月1日現在)

階 級	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
平均年齢	61.0	58.0	52.5	50.3	50.0	45.6	40.0	42.6
20歳未満								
20歳以上 25歳未満							13	13
25歳以上 30歳未満							53	53
30歳以上 35歳未満						3	113	116
35歳以上 40歳未満			1		1	17	135	154
40歳以上 45歳未満			1	5	6	21	114	147
45歳以上 50歳未満			14	11	9	29	71	134
50歳以上 55歳未満		2	17	15	11	13	62	120
55歳以上	1	8	22	6	10	12	39	98
合 計	1	10	55	37	37	95	600	835

## 7 消防団員の勤務年数

(平成24年4月1日現在)

勤務年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
人員	166人	160人	152人	137人	109人	68人	43人

## 8 出動状況

(平成23年度中)

種別	火 災	風水害 等の 災 害	演 習 訓練等	広 報 指 導	特別 警戒	捜 索	誤報	その他	合計
出動回数	28	5	98	15	7	2	4	7	166
出動延べ人員	1,548	182	3,682	269	933	167	176	400	7,357

## 9 消防ポンプ自動車等の現勢

(平成24年4月1日現在)

区分 方面隊別	消防ポンプ 自動車	水資搬 槽機送	付材車	可搬式 ポ積ン (水槽付)	小型動力 ポンプ付 積載車	指揮広報車	小型動力 ポンプ
吉田方面隊					10	1	9
八千代方面隊	1				5		3
美土里方面隊			1		16	1	
高宮方面隊	1				17		1
甲田方面隊	2				6	1	1
向原方面隊	2				5	1	
合計	6		1	1	59	4	14

## 10 高田郡消防操法大会及び安芸高田市消防団消防操法大会成績状況

### 高田郡消防操法大会

回数	開催年度	優勝	準優勝	第3位	備考
1	昭和51年	美土里町	美土里町	高宮町	
2	昭和53年	向原町	美土里町	八千代町	
3	昭和55年	甲田町	甲田町	八千代町	
4	昭和57年	甲田町	吉田町	吉田町	
5	昭和59年	甲田町	美土里町	甲田町	
6	昭和63年	甲田町	美土里町	甲田町	
7	平成4年	吉田町	八千代町	美土里町	
8	平成12年	甲田町	吉田町	向原町	

### 安芸高田市消防団消防操法大会

回数	開催年度	優勝	準優勝	第3位	備考
1	平成17年	甲田	向原	吉田	
2	平成21年	甲田	高宮	吉田	